

令和7年度指定管理者運営状況検証シート

1 施設名等

令和8年3月31日現在

施設名 (設置年月日)	愛媛県体験型環境学習センター (平成15年4月22日)	所在地 愛媛県松山市西野町乙103番地1 えひめこどもの城内 089-963-4811 http://www.i-ecohouse.jp/
県所管課	県民環境部環境局環境・ゼロカーボン推進課	指定管理者の名称 伊予鉄総合企画株式会社
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)	利用料金制 あり ○ なし

2 施設の概要と指定管理者が行う業務等

設置目的	県民の環境意識の向上を図るため、住宅等における地球温暖化対策技術の体験の場を提供するとともに、環境学習及び環境保全活動の支援を行う。	施設の外観 
施設内容	エコ活動支援室、親子エコライフ室、展示ホール、展望デッキ、事務室	
指定管理者が行う業務	①センターの事業の実施に関する業務 ②センターの利用の許可に関する業務 ③センターの施設の利用の促進に関する業務 ④センターの施設、付属設備等の維持管理に関する業務 ⑤その他知事が定める業務	
施設の管理体制	【令和7年4月1日～令和8年3月31日】 センター長 (えひめこどもの城 園長兼務) エコライフ推進員(常勤) エコライフ推進員(パート) エコライフ推進員(パート)	

3 検証のための指標の推移

(1) 利用者数

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
年間利用者数	7,436 人	12,003 人	12,589 人	10,758 人	10,920 人

(2) 収支状況

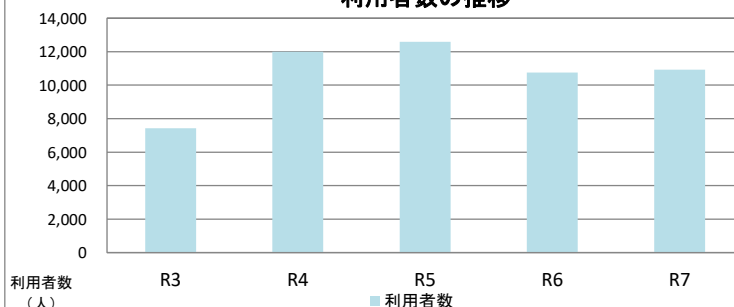
年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収 入 (A)	11,281 千円	10,585 千円	11,589 千円	12,078 千円	12,045 千円
委託料 ※1	10,179 千円	10,179 千円	10,269 千円	10,464 千円	10,464 千円
委託料(補正額) ※2	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
利用料金収入	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円
その他収入	1,102 千円	406 千円	1,320 千円	1,614 千円	1,581 千円
支 出 (B)	10,772 千円	10,718 千円	13,864 千円	13,267 千円	12,080 千円
事業費	638 千円	594 千円	1,494 千円	2,001 千円	2,243 千円
維持管理費	1,841 千円	1,625 千円	2,073 千円	1,793 千円	1,989 千円
人件費	7,346 千円	7,418 千円	8,938 千円	8,205 千円	6,826 千円
その他支出	947 千円	1,081 千円	1,359 千円	1,268 千円	1,022 千円
収 入 (A) - 支 出 (B)	509 千円	▲ 133 千円	▲ 2,275 千円	▲ 1,189 千円	▲ 35 千円

(※1) 県が負担する大規模修繕を除く

(※2) 新型コロナウイルスの影響等により、補正予算で増額した委託料を記載

(※3) 収支状況に大きく影響を及ぼした要因があった場合、その内容

利用者数の推移



4 管理運営の評価

(1) 提供サービスや利便性の向上のための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
○園内を移動するロードトレインと連携して、一日乗車券にエコ・ハウスのプログラムを1つ無料で体験できるチケットをつけてもらい、来館促進を図った。 ○団体利用プログラムを増やし、ホームページにのせたほか、施設利用案内のちらしとともに、外部イベントなどで配布した。	評	価
	ロードトレイン利用者へのチケット配布により、新規来館者の誘致につなげるなど、来館者数の増加に効果的な取組みを実施している。 日常生活の中で身近なものを題材としたプログラムを多数実施したり、より分かりやすい環境学習の提供を行っている。	A

(2) 施設の適正な維持管理のための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
○えひめこどもの城との一体化により、適正な維持管理ができるよう努めた。	評	価
	職員による日常点検が行われており、異常等が確認された場合には速やかに業者へ連絡、改善を行える体制が整備されている。 消防設備等保守点検、警備、清掃作業に係る業務について、えひめこどもの城と一括で外部委託契約しており、維持管理費の増加抑制が図られている。	B

(3) 利用者からの評価と、意見を反映させるための取組み

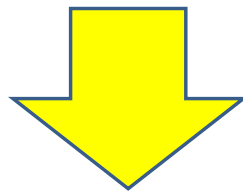
指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
○来館者用と、事前募集イベント参加者用の2種類のアンケートを用意し、機会あるごとに収集した。 ○特にイベントアンケートでは、内容や参加費などに対する参加者の感想や意見を収集できた。イベント内容や職員の対応、参加費設定などおおむねご満足いただけている。アンケートの結果はそのつど職員で共有し、企画立案等に活かすことができた。 ○年間を通してクレームは1件もなかった。	評	価
	来館者及びイベント参加者を対象としたアンケートを適切に実施し、利用者の意見や満足度の把握に努めている。 収集した意見を職員間で共有し、企画立案に活かすことで、活動内容の幅の拡大や季節に応じたテーマの設定など、県民の興味・関心の高い活動を実施できている。 年間を通してクレームが発生していないことから、安心して利用できる施設運営が維持されている。	A

(4) 施設関連情報の発信のための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
○定期的なホームページの更新やこどもの城イベントガイドでの情報掲載、またSNSを活用して情報発信に努めた。	評	価
	こどもの城のイベントガイドにエコ・ハウス関係のスペースを設け、情報を掲載するほか、SNSにより、各種実施プログラム・イベント情報等を配信するなど、工夫を凝らしながら施設の魅力発信を行っている。 こどもの城の園内放送を活用してエコ・ハウスの宣伝を実施するなど、こどもの城来園者に対する情報発信にも取り組み、一定の効果をあげている。	A

【評価基準】

- S・・・仕様書等で示した基準以上の顕著な成果が挙げられており、指定管理者制度導入の効果が特に認められるもの
- A・・・仕様書等で示した基準以上の成果が挙げられており、指定管理者制度導入の効果が認められるもの
- B・・・仕様書等で示した基準と同程度の成果が挙げられているもの
- C・・・仕様書等で示した基準をおおむね満たしているが、一部工夫や改善を期待するもの



(5) 指定管理者制度の導入による効果と課題の検証

県施設所管課の総括
指定管理者である伊予鉄総合企画株式会社により、民間企業ならではのノウハウを活用して、えひめこどもの城と一体的に、効率的かつ効果的な管理運営を行うことができている。昨年度は、ロードトレイン利用者へのチケット配布などにより来館者増加に取り組んでおり、引き続き工夫を凝らした企画運営により、県民の環境意識の啓発に御尽力いただきたい。